

いつか 必ず きっと

夏休みにポジティブなエネルギーを充電してください。

早いもので、6月の学校再開からすでに2カ月が経過しました。みなさんは、2か月間に及ぶ休業生活を価値あるものにして、いち早く中学校生活に順応することができました。学習や部活動への取り組みも前向きで真剣そのものです。新型コロナによる、誰も経験したことがない新しい生活や学び方様式に対応し、立派にやれているみなさんのことを誇りに思います。一方、休業が明けてからノンストップで突き進んできたことによる心身の疲れも見受けられます。例年と比べると短い夏休みになりますが、3密を避けながら気分転換を図り、心身をリフレッシュさせてください。

夏休みは、生活の時間の多くが、学校から地域や家庭に移ります。生活にメリハリをつけてくれるチャイムは鳴りません。自分で自分をコントロールすることが求められるのです。あたりまえをあたりまえにできる「自主性」と、自分で判断し行動する「主体性」を大切に生活してください。

今日一日で「～をしなればいけない」と決めたことをしっかりと行い、達成感を感じられる自己評価Aの日を11日間には必ず作り上げてください。つまり、夏休みの宿題やテストに向けた勉強は11日間で集中してやり切るようにしてください。そして、残りの5日間は、何もしなくてもよい自由に使える日にあててください。その時間をどうやって楽しく過ごすかを考えて、夏休みらしく思い切り遊んだと思える日をつくることも大切にしてください。その時に、気持ちが大きくなり、魔が差してしまうこともあるかもしれません。街中で、見知らぬ誰かの間違いやマナー違反を見かけたときに、それを指摘するような正義感を持てとは言いません。自分の身に危険が及ぶことがあるからです。そういう時は、迷わずに警察や大人の力を頼ってください。ただ、間違いを起こそうとしているのが仲間なのであれば、「やめろ！」と言える友情だけは持ってもらいたいと思います。そして、仲間からそう言われたときに、行動を抑えられる「聴く力」と「修正力」を持ってもらいたいと思います。

みなさんは、好奇心旺盛な中学生です。「楽しいと思えることのすべてが正しいことではない」ということを心に深く刻んで過ごしてもらいたいと思います。夏休みに失ってはいけないものは、「命」「信用」「将来」です。8月17日(月)にポジティブなエネルギーをたっぷりと充電したみなさんに会えることを期待しています。

インターネットに接続できる機器の使用について 保護者の皆様へのお願い

「子ども」というのは、“自分の中のペースやルール”で物事を考えて、行動しがちです。自分の行動がどれだけ周囲に影響を及ぼすか？ということが、よくわかっていないようです。ですから、そんなつもりはなかった言動で、相手を不快な思いにさせたり、時には心に突き刺さるような傷を負わせてしまうこともあります。

インターネット上では、自分の家で、相手の表情を見ることなく機器を操作しながら発信することができるので、なおさら、そういう傾向が強くなります。中学生のSNSを使いたいじめや、判断力の弱い中学生を陥れようとする犯罪が、後を絶たない状況です。インターネットに接続できる機器の使い方を間違えると「信用」「将来」、最悪「命」を失うことになります。

インターネットに接続できる機器を買い与えている場合は、何のために必要なのか？どのように使うのか？などを確認していただき、必ずルールを作ってください。そして、それを守らせるようにしてください。また、不適切な情報や危険な出会い等を防ぐために、フィルタリングサービスを必ず利用してください。スマホなどの使い方については、ことあるごとに親子で会話していただければと思います。

- ・ SNSなどで人の悪口を書き込んだり、事実と異なる噂を流したりするなど、人権侵害やいじめが発生し、被害に遭った子どもが不登校となるなどの事例も発生しています。
(信用を失うことにつながります)
- ・ 一度ネット上にあげてしまったものを完全に削除することはできません。
(将来を失うことにつながります)
- ・ インターネット上で知り合った人に個人情報(氏名・顔写真・LINEのQRコード・メールアドレスなど)を教えることはもちろん、絶対に会ってはいけません。女子生徒が、性的被害を受けるケースが増えています。(命を脅かすことにもつながります)

子どもを守るために、手は離しても、目は絶対に離さない！